

患者さんへ

臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、病理診断後、当院に保管されている検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 次世代シーケンサーを用いた SWI/SNF 複合体欠損腫瘍の病理学的解析

[研究代表者名・所属] 市立札幌病院 病理診断科 辻 隆裕

[研究の背景と目的]

SWI/SNF 複合体とは、私たちの体の細胞の中で、遺伝子の構造変化を助ける働きを持つものです。最近、この SWI/SNF 複合体の一部が正常でないと、がんがでやすくなることがわかってきました。特に、この異常を持つがんは、肉腫や癌腫と呼ばれるがんの中に見られることが多いです。当院では、この SWI/SNF 複合体の異常を見つけるための検査（免疫染色）を始めました。しかし、この異常を持つがんが、肉腫なのか癌腫なのか、まだ完全には分かっていません。

そこで、当院の研究では、新しい遺伝子の調査方法（次世代シーケンサー）を使って、この SWI/SNF 複合体の異常を持つがんが、どのような特徴を持つのかを詳しく調べることを目指しています。

[研究の方法]

1. 対象となる患者さん

当院で2010年4月1日～2024年3月31日の間に当院で尿細管間質性腎炎または移植腎急性拒絶反応と診断された患者さん

2. 利用する情報

- ・患者背景：性別、年齢、合併疾患の有無
- ・血液検査の結果、画像検査の結果
- ・次世代シーケンサーで得られた腫瘍部の遺伝子情報（遺伝子情報の取得に際しては、所定の書式にて同意取得後に行います）

3. 利用するその他の試料

- ・診断に際し使用した検体の残余（パラフィンブロック検体）

(過去に診断目的に採取され、検査 終了後から現在まで当院で保存されているもの
を用いさせていただきます。)

- ・病理プレパラート

[研究実施期間]

実施許可日～2025年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に検体・情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[当院の連絡窓口]

〒060-8604 札幌市中央区北 11 条西 13 丁目 1-1
市立札幌病院 病理診断科 辻 隆裕
電話：011-726-2211 FAX：011-726-9541